

第69回

くにたち市民文化祭 — 記録集 —

みんな集まれ国立へ 咲かせよう文化の花



2024(令和6)年度

主催：第69回くにたち市民文化祭実行委員会

後援：国立市教育委員会

公益財団法人くにたち文化・スポーツ振興財団

目 次

第69回くにたち市民文化祭を終えて 実行委員長 佐藤 寛	1
第69回くにたち市民文化祭によせて 市長 濱崎 真也	2
第69回くにたち市民文化祭によせて 教育長 雨宮 和人	3
参加グループ紹介展示、紹介展示会場図	4
文化祭オープニング式典	6

《共同企画事業》

◎第69回 総合美術展	7
◎第34回 芸能フェスティバル	9
国立市日本舞踊連盟	9
くにたち市民のつどい	10
◎第44回 市民茶会	11
◎第48回 くにたち合同いけ花展	13
◎ポスターセッション	14

《グループによる企画事業》

国立国際交流会	15
くにたち国際友好会WING	17
国立市書道連盟	18
シャンソン&カンツォーネ愛好会	19
くにたち絵画グループ	20
KUNIFA日本語サポート	21
くにたち話し方勉強会	22
フルート・アンサンブル「桜音の会」	23
プロウタイム	24
くにたち公民館をまもる会	25
地域国際交流 ーまほうのランプー	27
国際文化交流会	29
ハートヴォイス	30
くにたちギタークラブ「かなで」	31
ピースリーディング結	32
こぎつねの会	33
着付けサークルかのこ	34
パサール・スニ くにたち	35
文化祭に参加して 公民館利用者連絡会代表 長田 利信	36
第69回くにたち市民文化祭実行委員会の記録	37
反省会の記録	42

第69回 くにたち市民文化祭を終えて

テーマ【 みんな集まれ国立へ 咲かせよう文化の花 】

実行委員長 佐藤 寛

去る10月12日～11月24日までの約1ヶ月の間、“第69回くにたち市民文化祭”は、無事開催することができました。年初より日程／会場の確保・調整、細部に至りご尽力頂きました公民館の館長、及び職員のみなさまに、改めて感謝申し上げます。

今年参加したのは、絵画・写真・手工芸・書などの展覧会、ピアノ・ギター・フルート・バリの民族音楽などの演奏会、コーラスのグループ、舞踊・太鼓・着付けやいけ花、演劇・読本・各種シンポジウムなどの23団体です。ほぼ、昨年と同程度の参加数となりました。

今年の新たな取り組みとして、“ポスターセッション”を設けました。これは、上述のような発表イベントを開催することは難しいが、活動内容をポスターにして展示は可能という団体が参加するものです。今年のテーマは、“ みんな集まれ国立へ 咲かせよう文化の花 ”。まさに、常連の団体と新たな団体が集まり、より大きな文化の花を咲かせることができました。今回、新たに参加された団体の勇気と熱意は、常連の団体と同様に、文化の益々の高揚につながってゆくことでしょう。

さて、今年はパリ五輪が開催されました。アスリート達は、日頃の練習の成果を遺憾なく発揮し、メディアの前の世界中の人々に感動を与えました。「くにたち市民文化祭」は、参加団体にとっては、まさにオリンピックそのものです。1年間の練習の成果、或いは創作の発表の場、また、各団体の活動の報告、及び新規企画の発表の場としてなくてはならない祭典です。

世界に目を向けますと、紛争が耐えない憂慮する状況が続いています。日常的に文化・芸術活動が行えること、また、「くにたち市民文化祭」という発表の機会があることに、改めて感謝したいと思います。また、私達自身が文化祭で集い、つながり、楽しむことはもちろんのこと、より若い世代にもこの祭典が開催できる喜びと、継続することの意義を伝えてゆければと思います。

来年も、今年を上回る多くの方々にご来場いただき、参加団体も今年を上回り、益々盛大な文化祭となることを、心より祈念申し上げます。

第69回くにたち市民文化祭によせて

国立市長 濱崎 真也

第69回くにたち市民文化祭が盛会に開催されましたこと、心からお喜びを申し上げます。

私は昨年末に市長に就任しましたが、市がこれまで力を入れてきた人権・平和を基本に据え、積み上げられてきたものを受け継ぐとともに、「対話」を重視し、全ての行政分野で、市民の皆様の声を聞き、地域から人権・平和の取組を先導していきたいと考えております。「対話」は人権や平和の問題の解決に非常に重要な「相互理解」のベースとなるものです。これを4年間のキーワードとしていきたいと考えております。

今年度の市民文化祭のテーマ「みんな集まれ国立へ 咲かせよう文化の花」もまた、活動をされる一人ひとりが集まり、そして一緒になって、様々な文化を咲かせていくというものであり、その根底には「対話」があると推察され、まさに私自身の理念と合致するものと感じております。

今後とも、人権・平和を基本に、国立市における文化・芸術の振興、伝統の継承、次世代の育成といった様々な課題に対し、「対話」を重ねながら、市と共に歩んでいただきたいと存じます。

結びに、皆様のご多幸と、くにたち市民文化祭の益々の発展を祈念し、ごあいさつとさせていただきます。

第69回くにたち市民文化祭によせて

国立市教育長 雨宮 和人

4年にわたるコロナ禍によって、人と人との「つながり」や「結びつき」を感じることが難しい情勢となり、様々な困難に直面した市民生活でしたが、そうした中においても、市民の皆様は自らの学習を止めることなく続けられました。その成果の一つとして、この度、第69回くにたち市民文化祭が、「みんな集まれ国立へ 咲かせよう文化の花」のテーマのもと、公民館をはじめとする市内各所において盛大に開催されましたこと、心よりお喜び申し上げます。

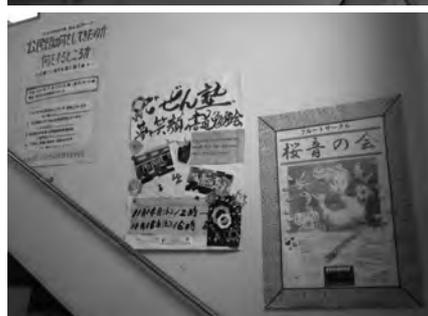
コロナ禍や自然災害等による分断によって、誰もが安心して住み続け、「日常」を続けていくことの難しさ、大切さを一層強く感じており、だからこそ、非常時であっても可能な限り日常を継続できる、つながりを守っていける社会づくりに取り組んでいかななくてはなりません。そうした観点からも、私たち国立市教育委員会は、一人ひとりの市民の皆様が、主体的に文化や芸術、また多様な活動を実践できるよう、施設やそこに携わる職員といった社会教育環境を整備していかななくてはならないと強く感じるものです。

これからも、皆様が存分にご自身の表現活動が可能となるよう、市民の皆様の社会教育活動、また、くにたち市民文化祭を支援すると共に、ますますの発展を祈念いたしております。

第69回 くにたち市民文化祭 参加グループ紹介展示

今回は、10月12日(土)～10月19日(土)まで公民館市民交流ロビーにて、文化祭参加グループによる催し物の紹介展示を行いました。

また、ロビーでの紹介展示の終了後、文化祭期間中は階段壁面を利用して掲示を継続しました。各グループの工夫を凝らした紹介展示が、館内を文化祭色に染め上げ、来館者の目を楽しませていました。

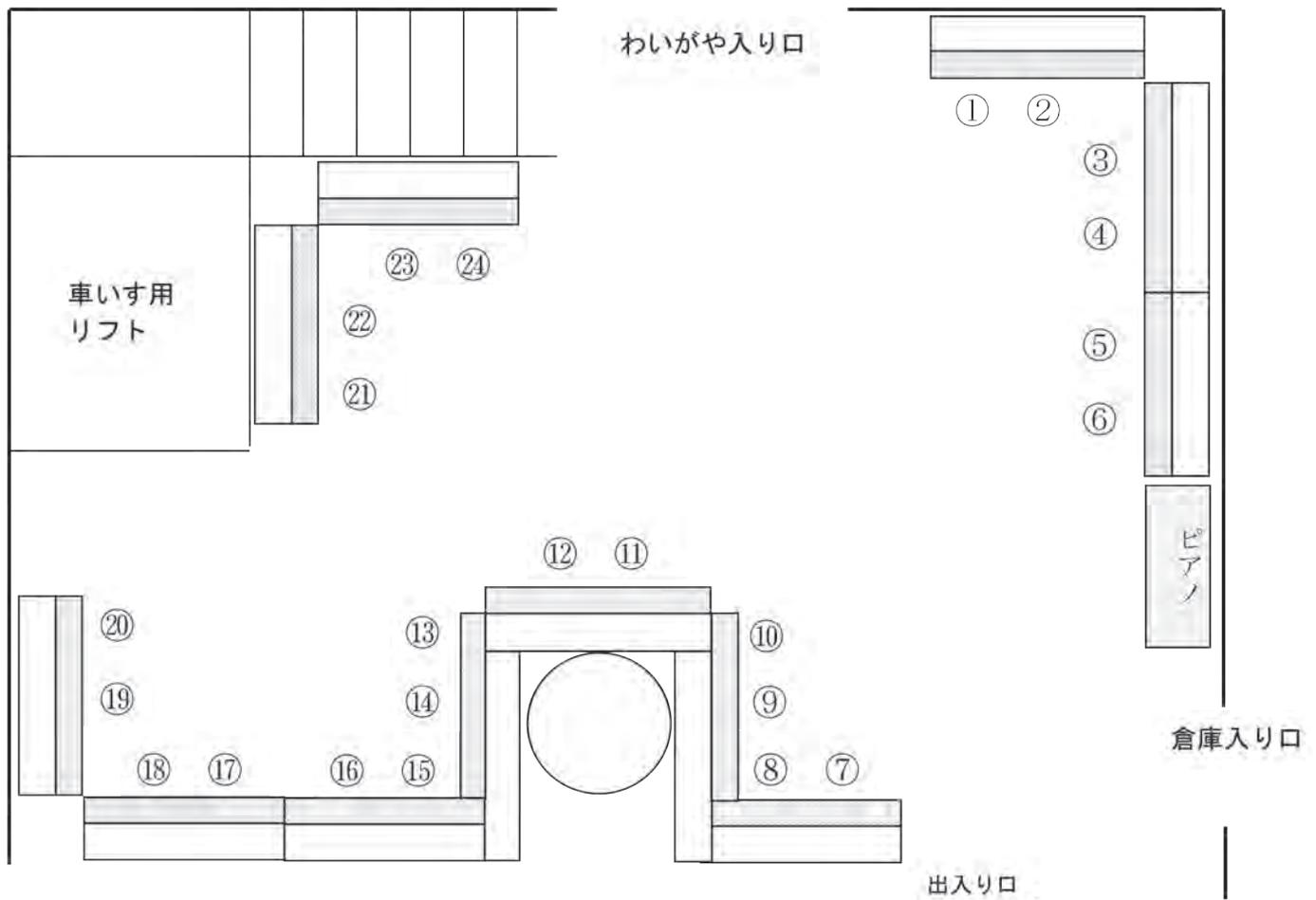


紹介展示会場図（1階 市民交流ロビー）

展示期間：10月12日（土）から10月19日（土）まで

設 営：10月11日（金）

撤 収：10月19日（土）式典終了後



- | | | |
|-----------------------|-----------------------|---------------------|
| ① 国立国際交流会 | ⑨ 桜音の会 | ⑰ くにたちギタークラブ
かなで |
| ② 総合美術展 | ⑩ プロウタイム | ⑱ ピースリーディング結 |
| ③ くにたち国際友好会
WING | ⑪ くにたち公民館をまも
る会 | ⑲ ポスターセッション |
| ④ 国立市書道連盟 | ⑫ くにたち合同いけ花の
会 | ⑳ こぎつねの会 |
| ⑤ シャンソン&カンツォー
ネ愛好会 | ⑬ 国立文化交流会 | ㉑ くにたち茶道連盟 |
| ⑥ くにたち絵画グループ | ⑭ 地域国際交流
—まほうのランプ— | ㉒ 着付けサークル かのこ |
| ⑦ KUNIFA 日本語サポート | ⑮ 芸能フェスティバル | ㉓ パサール・スニくにたち |
| ⑧ くにたち話し方勉強会 | ⑯ ハートヴォイス | ㉔ 公民館利用者連絡会 |

第69回 くにたち市民文化祭 オープニング式典

と き : 10月19日(土) 10:30 ~ 12:00

ところ : 公民館 1階市民交流ロビー

文化祭の開催を祝して、オープニング式典を開催しました。今回は市民交流ロビーに置かれた Play Me ピアノを使用して、参加グループのハートヴォイスによる「国立市の歌」の合唱を披露していただきました。

各グループの活動紹介後は、喫茶わいがやのコーヒーなどを楽しみながら、団体同士の交流を深めました。



第69回 総合美術展

代表 佐藤 寛

去る10月22日～27日、総合美術展は、公民館の地下ホール、1階ロビー、3階集会室・講座室を会場として、無事開催できました。開催に当たり、ご尽力頂きました公民館の館長はじめ職員・ボランティアのみなさまに、改めて深く感謝申し上げます。

今年は、出品者数98名、作品数161点と、昨年の出品者数109名、作品数173点と、ほぼ同程度の数字となりました。

また、今年は会期中に、絵画の展示場所である地下ホールが、選挙の投票会場として使用されることとなり、絵画部門のみ展示期間を1日前倒して終了さざるを得ませんでした。しかし、その影響もなく来場者数は、昨年同様約1500名と、多くの皆様にご覧いただき嬉しい限りです。

今年も、絵画部門は、部門の垣根を越えたコラボ展示をしてみました。油彩や水彩の絵画の中に、立体の造花作品を展示、雰囲気もマッチしており好評でした。また、書部門には、水墨画や日本画などの絵画作品に加え、仏像などの工芸作品も展示し、こちらも和の雰囲気で、溶け込んでおりました。来年も、継続実施できればと思っております。

また、今年は、新たな試みとして、QRコードによる申込み方法を取り入れました。出品者の皆様の申込みの手間の削減と、より若い世代の方々にも出品いただきたいとの意図です。結果、総出品者数の約40%がQRコードでの申込みとなり、好調な滑り出しとなり良かったです。来年以降も実施してゆきたいと考えております。

来年も、今年以上に多くの方に、ご出品・ご来場いただけるよう、みなさまのご協力をお願い申し上げます。

以 上



芸能フェスティバル

於 くにたち市民芸術小ホール

11月17日(日) 午前11時～午後4時

参加2団体 お客様の延べ人数280名

第34回芸能フェスティバル2団体は、日程が市民祭りと重ならない様事務局にお願い致し準備をして参りました。当日は天候に恵まれ出演者一同年に一度の舞台に緊張と喜びを得ることが出来ました。皆様のご協力に感謝申し上げます。

国立市日本舞踊連盟

出演者数10名 渡邊恵子

午後11時～午後1時

日本舞踊連盟一同の出し物でございます。



長唄 島の千歳



長唄 蓬莱



長唄 松の緑



長唄 吾妻八景



長唄小曲 千代の壽



長唄 近江のお兼



長唄 越後獅子



長唄 浦島



長唄小曲 峠



清元 玉屋

皆様の温かい応援とご協力ありがとうございました。

第34回 芸能フェスティバル

くにたち市民のつどい

代表 小泉柿鈴代
出演者 35名

日本舞踊連盟の方々と市民のつどいの2団体でしたので、時間に余裕が有り良かったです。当日は立川歌舞伎がありましたので、前年度より観客数が少ない気がしました。今年は若手が出演して華を添えて下さいました。



第44回市民茶会

主催 国立茶道連盟

開催日 11月23日(土・祝) 10:00~15:00
会場 国立市公民館3階
お茶席 和室 表千家 佐伯宗安
講座室 小堀遠州流 戸田宗真
参加者数 茶席関係者 30名、茶席入席者総数 110名

表千家(和室)

晴れ渡った秋晴れの穏やかな好日、市民茶会は今年で44回を迎えました。歴代の先生方が繋いできてくださった事にあらためて敬意を表します。

昨年までの人数制限もようやく解かれ、朝より順調に多くの皆さんのお席入りが出来たことは、何よりもうれしい事でした。しかしながら、昨今の茶道連盟も高齢化の波が寄せて、席を引き受けられた先生の体調の変化等で、ハプニングもあり、これからの運営に何か良い方法を考えて行かなければと存続の難しさが宿題となりました。この場をお借りして、国立市の茶道に関わっておられます茶道の先生方には、是非是非、気楽に連盟にお入り頂きたく、そして一人でも多くの市民がひとときを楽しみ、心豊かな生活と人生を送って頂きたく願います。学ぶことは心豊かにしてくれます。

公民館の皆様には、ご助力を頂きました。心より感謝を申し上げます。

表千家 佐伯宗安



小堀遠州流（講座室）

国立茶道連盟の会員として三回目の席を担当させて頂きました。

木の葉散る朝、会場へ向かいました。

床には先代宗通お家元筆「和敬清寂」を掛け、備前の花入れには白玉椿に万作の照葉を添え青萩焼の松笠の香合を飾り、秋の深まりを表現してみました。

小堀遠州が自ら作った菩提寺大徳寺狐蓬庵八代住職、小堀卓巖造の茶杓は亀甲竹で節が六箇所あり、お客様に楽しんで頂きました。

流派の異なる茶道を学ぶ方々からのご質問もあり、和やかな席を担当することができました。

ご協力頂きました関係者の皆様に心よりお礼申し上げます。

御入席の方々が日本の伝統文化である茶道に少しでも関心を寄せて頂ければと願っております。

（小堀遠州流 戸田宗真）



第48回 くにたち合同いけ花展

くにたち合同いけ花の会 代表 加瀬 節苑

と き 2024年11月16日(土) 午前10時～午後5時
17日(日) 午前10時～午後4時
※デモンストレーション 午後2時～2時45分

場 所 公民館3階(和室、小集会室を除く)

参加流派 草月流、和風会、池坊

参加人数 23名

参観人数 記帳者68名、他20名

今年も作品展を通して、またコロナ禍が緩和されましたので、デモンストレーションを行いました。

多くの方にご来場いただき、開催させていただき、お楽しみいただきました。今年のテーマ「みんな集まれ国立へ 咲かせよう文化の花」のように。

公民館の担当の方、皆さんに大変お世話になりました。心より感謝申し上げます。



第69回 くにたち市民文化祭 ポスターセッション

今回の新しい取組みとして、発表イベントや作品展示を開催することが難しい団体でも参加できるように、日頃の活動内容をポスターで紹介することで参加してもらおう「ポスターセッション」を開催しました。

開催期間：11月17日(日)12:00～23日(土・祝)16:00

ところ：公民館 1階市民交流ロビー

参加団体：6団体

数学を楽しむ集い・くにたち公民館をまもる会・

喫茶わいがや・彩人形グループ・

国際文化交流会・公民館緑化ボランティア



第 69 回くにたち市民文化祭 参加

「楽しいきもの体験」

国立国際交流会

開催日：10月20日(日)

場所： 公民館 3階

体験参加者： 13名

見学者： 5名

主催者側参加者： 13名

着物体験

ビオランド・リンディス
(ノルウェー)

10月20日の日曜日、私は国立で素晴らしいきもの体験をしました。
国立市公民館に着いた時、色々なきれいな着物を見せてもらいました。
選ぶのは難しかったです、青い着物を選びました。

緑の葉と、紫と白い花も着物にありました。

スタッフが着物を着るのを手伝ってくれました。
着物を着るのはほんとに難しいですね！
髪と化粧も手伝ってくれて、特別な気分になりました。

着物を着て写真を撮りました。
とてもいい思い出になりました。
ありがとうございます。

* ビオランドさんは、
オーロラの研究者で立川市にある
国立極地研究所で2025年3月末まで
日本に滞在予定です。
この青い着物はとてもお似合いです。





留学記念に



二十歳の装い
可憐に
華やかに



艶やかな青に包まれて
笑顔が可愛いですね



スタッフと記念の一枚



艶やかに着付けられて
思わず笑みがこぼれ
ます

くにたち国際友好会 WING

1. 期間・日時

2024年10月27日（日）夜7時～9時

『JVC（日本国際ボランティアセンター）パレスチナスタッフが現地から伝える
一戦闘開始から1年 パレスチナ・ガザのいま』 講師：渡辺 真帆様

2024年11月23日（土）夜7時～9時

『国際結婚から見る韓国の移民問題』 講師：宣 元錫（ソン ウォンソク）様

2. 会場

公民館1階市民交流ロビーとZoomによるライブ配信のハイブリッド方式(2回とも)

3. 参加人数

2024年10月27日（日）講師1名（エルサレムからWeb参加）、運営5名、計6名

2024年11月23日（土）講師1名、運営5名、計6名

参加人数（主催者側）：2日間でのべ12名

4. 参観人数

2024年10月27日（日）聴講者：会場参加7名、Web参加7名、計14名

2024年11月23日（土）聴講者：会場参加7名、Web参加9名、計16名

参観人数（聴講者）：2日間でのべ30名

くにたち国際友好会 WING は、昨年度に続き、2回目のくにたち市民文化祭への参加でした。毎月公民館3階で開催している外国人講師による国際理解講座を、今回は1階市民交流ロビーで2回開催させていただきました。対面での開催とZoomによるオンライン開催とを併用し、会場参加・Web参加ともに多数の皆様にご聴講頂くことができました。特に、10月の講師は、エルサレムからオンラインでパレスチナ・ガザ地区の状況をお伝え頂くという画期的な講座でした。また、11月の講師は、国際結婚という切り口で、韓国と日本の問題を取り上げて頂きました。



第53回 国立市書道展

と き 11月1日(金)～3日(日)

場 所 国立市公民館1階ロビー、3階講座室、集会室

出品数 一般75点、学生74点

来客数 232名

国立市書道連盟に加入する市内及び近隣の書道教室、書道家から149点の作品を出品頂きました。

今年は、最終日を除き天候に少し恵まれませんでした。沢山の方にご来場頂きました。誠にありがとうございました。

熱心に作品の読み方や書道教室の場所等を聞かれる方、また、小学生の力強い字に感心されたり、作品の前で子供たちと写真を撮る家族連れの方も居られました。書道に関心を持たれた方が多く嬉しく思いました。

開催にあたり、公民館職員及びご協力頂きました皆様には大変お世話になり、深く感謝申し上げます。有難うございました。

国立市書道連盟 小林牧翠





シャンソン&カンツォーネをあなたへ!

～ シャンソン&カンツォーネ愛好会 ～

- ♪ 日 時： 11月3日（日・祝） 13時～15時半
- ♪ 会 場： 公民館 地下ホール
- ♪ 参加人数： 11名
- ♪ 参観人数： 約60名



私たちのグループは、今年で2回目の参加です。

5月に子ども食堂支援チャリティコンサートを"くにたち芸小ホール/スタジオ"にて開催した後で、今回のコンサートを迎えました。

出演者は8人、1人2曲で16曲を披露しました。プロの音楽スタッフの方々に協力していただき、また、会場準備等の全般に渡って公民館の方々にもお世話になりました。

音楽は国境を越え、人々の想いをつなぎます。愛と平和を祈って毎年シャンソン/カンツォーネの世界を皆様へお届けできたらと願っています。



第52回 くにたち絵画グループ展

と き 11月5日(火)～10日(日)

場 所 市民交流ロビー

出展者 16名

来場者 339名

展示会は会員16名で、11月5日(火)～10日(日)に市民交流ロビーで開催しました。来客数は339名で、こんなたくさんの方に観ていただき感謝です。ありがとうございました。



第 2 4 回 日本語学習者によるスピーチの会

日時 : 2024 (令和 6) 年 11 月 9 日(土) 13 時~15 時半

会場 : 公民館 地下ホール

団体名 : KUNIFA 日本語サポート

参加人数 : 30 名 (学習者スピーチ 7 名、歌唱 2 名、KUNIFA ボランティア 21 名)

参観人数 : 15 名 (学習者 5 名、一般参加者 10 名)

今年度は日本語を学習する方が大幅に増えています。その中で今年のスピーチの会では 9 名の方々が発表してくださいました。2 名は当日欠席されたので代読となりましたが、それぞれが日本で体験し感じたこと、紹介したいことなど興味深い話を聞かせてくださいました。わかりやすい日本語で、プロジェクターやホワイトボードを駆使した堂々とした発表は、私たちボランティアにとって感慨深いものとなりました。第 2 部の交流会では、オープニングで 2 名の学習者さんに歌っていただき和やかにスタート。日本語ゲーム、最後に KUNIFA メンバーによるピアノ演奏で「もみじ」を合唱し盛況のなか終了となりました。

ご来場の皆様からのアンケートには、楽しかった、また来年も参加したい等の感想を多くいただきました。本会の趣旨と KUNIFA の温かな雰囲気が伝わりご賛同いただいたものと感じております。

支えていただいた皆様に感謝いたします。



くにたち話し方勉強会

- ・開催日 2024年11月9日(土) 18:30～20:30
- ・会場 公民館 3階講座室
- ・参加人数(会員) 15名 参観人数 14名 合計人数 29名

《公開講座の内容》

『発声練習』

『1分間スピーチ』 会員が日常をテーマにスピーチ

『語り合い』 ①ペットの家族化について ②年賀状を出すか 否か③若いつて、何？

『朗読レッスン』 『バッキンガム宮殿へのお招きの連絡』 彬子(アキコ) 女王

《参加された方のアンケートより》

- ・初めて参加したが興味深い内容でした
- ・日常を拾った1分間スピーチが良かったです、入会するか悩んでいます
朗読もぜひ受けたいです
- ・一つのテーマをグループで語り合う光景は皆さんありのまま感じたことを発表されていてとても良かったです、朗読レッスンの講師の声にうっとりしました
- ・タイムリーな内容で関心の持たれるテーマでしたが各々のリーダーの話がグループを盛り上げることにならず物足りなさを感じた



公開講座風景

第69回くにたち市民文化祭参加

フルート・アンサンブル「桜音の会」 第13回コンサート報告書



熱演中の「桜音の会」メンバーたち



2024年11月10日(日) 午後4時～5時15分

国立市公民館 地下ホール

来場者数 お客様48名 出演者17名

たくさんの皆様にご来場いただき、本当にありがとうございました。
また、関係各位の皆様方にもご協力いただき感謝申し上げます。
私たち桜音の会も、今後のさらなる発展を目指して頑張ります。



「桜音の会」連絡先：橋本昌一 メール：funkyhassy@gmail.com

報告書 プロウタイム（こころを耕す書道の時間） ごぜん塾&夢と笑顔の書道勉強会

2024.11.14～16日

実施内容：ごぜん塾書道の仲間と2つの法人の高齢者サービス利用者の仲間の合同作品展を実施。日常の練習の場は違っても「書」を通じて自分らしい時間を重ねてきました。人柄がわかる言葉、揮ごう作品を発表しました。

- 「さよーならまたいつか 米津玄師のうた」 ごぜん塾
- 「私の大切にしていることば」 デイ夢と笑顔の書道勉強会
- 「花火の思い出」デイ夢と笑顔の書道勉強会
- 自由作品 外国人書道体験者の色紙 など

1. 期間・日時： 2024年11月14日（木）12時～11月16日（土）16時まで
2. 会場：ロビー
3. 主催参加人数 6名
4. 参観人 延べ20名

参加者の感想

- ・多世代、多様な方と交流ができる書の場でした。
- ・練習の準備からとても楽しかった。
- ・公民館利用をされている方、市民団体代表、介護施設長が会場を覗いてくれた。
- ・知人が多く来てくれたのがうれしかった。



みんなでトーク 公民館は何をしてきたのか、何をするとところか

—公民館 70 周年を前に語りあう—

日時 2024 年 11 月 16 日（土）午後 1 時 30 分～4 時

場所 国立市公民館地下ホール 参加者 40 人

〈目的〉 2025 年 11 月 3 日に国立市公民館は開館 70 周年を迎える。公民館は住民がつどう場、学習する場として住民運動によって誕生し、数々の課題に取り組み、困難を乗り越え、70 年の歩みを進めてきた。それは市民が主権者として学び育つ実践であった。この歩みに学び今後に活かしたいと本企画を実施した。一方、近年公民館をめぐる問題は噴出し続けている。施設有料化、職員削減、施設の民間委託、学習施設から貸会場への変質…など。国立市では無料、市直営を貫いているが、現在の状況を踏まえ、公民館は何をするとところかを探った。

〈報告者の話〉

1. くにたち公民館はどうやって「無料」になったか 荒井敏行さん

公民館施設利用料は現在条例で「無料」となっている。それは憲法の教育を受ける権利の実現のために学ぶ機会は均等でなければならないからである。「受益者負担論」は権利としての社会教育の観点がない。無料の条例の成立は 2000 年のことで、ここに至るには有料化の動きのたびに反対の声をあげた市民の力があつた。

2. 公民館だよりはなぜ単独で出しているか 富田和枝さん

「公民館だより」は開館半年後に 1 号を発行、現在は毎月発行、全戸配布されている。公民館運営審議会の意見書により 1986 年に市民による編集研究委員会が生まれた。翌年には行政改革により教育 3 紙統合の方向が出たが、公運審は賛成しなかった。その後もページ数削減など曲折があつた。この中から公民館だよりは単なる広報紙ではなく学習資料を提供し、市民をつなぐものと位置づけた。現在紙面に市民の動きは表れているだろうか。

3. 市民自治の体験・公民館利用者連絡会 龍野瑤子さん

公民館利用者連絡会は先着順の会場申し込みが過熱し先を争う事態となつたため、利用する市民がお互いに話し合い、譲り合う調整の場として 1971 年に発足した。会場提供は市民活動を保障する大切な事業だ。私は 2008 年から公利連の世話人になった。調整作業の手順は合理的に完成しており、細かい作業を通して私たち市民が公民館を使いこなしていることを実感した。市民が公をつくるという運営に一市民として参加できた体験だった。

4、「ともに」を追い求めて・喫茶わいがや 入山頌さん

公民館の「喫茶わいがや」は「障害をこえてともに自立する会」が運営している。わいがやではボランティアという言葉は使わない。しかし不釣り合いな関係の中で一緒に活動している。誰でもそこにいることが当たり前、でも簡単にわかり合ったりはしない。スポーツ、工作、料理などの活動を共有することを通して、「してあげる」側の課題もともに乗り越えていく。これは公民館だからこそできる学習だと思う。

〈参加者から〉

アンケート：公民館に人が集まり、向き合ってトークすることが楽しかった／くにたち公民館のやってきたこと、やっていることはとても大切。社会教育の大きさを感じた／公民館有料化の圧力に対するたたかいは主権在民の意思表示だと思った。

会場から：指定管理、有料化などの課題を抱える他市の参加者から、報告を聞き原点を振り返る大事さを感じたとの発言もあった。



企画・運営 くにとち公民館をまもる会

第23回国際茶会

地域国際交流—まほうのランプ—

開催日 11月17日(日) 10:00~16:00
会場 くにたち福祉会館3F
参会者 130名 運営スタッフ 42名

香道席 むさしの香の会 荒井香春
台湾席 一橋大学台湾留学生会
代表 張 語哲
茶道席 小堀遠州流 栗原宗弥

香道席 むさしの香の会

香道は数種類の香木の香を聴いて、同じ香りをあてる楽しいゲームです。美しい所作で香が炊かれ、聞き香炉を近づけ香りを吸い込むと気持ちがすっと落ち着きます。

国際茶会では初めての方でも楽しめるように2種類の香を聴きあてます。当たった人には手製の匂袋のご褒美が配られると小さな歓声が沸き座が和みました。(香道席 むさしの香の会 荒井香春)



茶道席 小堀遠州流

日頃、茶道に親しみのない皆様にも気軽にお茶の世界を垣間見て頂いて、美味しいお菓子とお茶で、日常と少し違う時間を、お過ごし頂けるように立礼席でお迎え致しました。

床には先代家元の軸を掛け、花と香合を飾りました。

少し緊張した面持ちでお点前が始まります。お菓子を召し上がり、お道具のお話を聞いているとお茶が運ばれて来ます。

国際茶会は小学生低学年のお運びもあり、大人顔負けの頑張り様ですが、可愛らしい仕草にホッとする瞬間でもあります。当日は市民文化祭ならではの、小さなお子様連れから外国からのお客様など、多数の方に足を運んで頂き、ありがとうございました。

「楽しかった」とのお言葉も頂き、とても嬉しく思いました。

お茶会を開催するに当たり多数の方々にご尽力を賜り、感謝申し上げます。

(茶道席 小堀遠州流 栗原宗弥)



台湾茶席

目的 台湾文化の普及、国際交流の促進、台湾茶の魅力発信

内容 国際茶会の台湾茶席で、台湾留学生が台湾茶の説明と淹れ方を行い、お客様に試飲を提供
会場には待合室と活動会場があり、会場内には2つの座席エリアを設置。一つのエリアでは2名の留学生が8名の参加者を担当します。留学生は1名が説明を担当し、もう1名が茶を淹れる役割を担い、同時に台湾のお菓子を一つ提供します。

各回の所要時間は約20～30分で、終了後に約10分間の片付け時間を設けます。



【感想】

今回の活動は、参加者に台湾茶と台湾のお菓子を味わって頂き、留学生と参加者の間で良好な文化交流が行われました。参加者には地元の日本人だけでなく、多くの外国人や日本語を話せない留学生も参加しており、今回の活動はより一層、異文化交流の意義を高めるものとなりました。また、台湾留学生の柔軟性を感じる場面もあり、茶を淹れる経験や説明の経験がない中でも、この活動の任務を見事に遂行しました。次回の活動では今回の経験を活かし、更に完成度の高いイベントを目指したいと思います。

【改善案】

- ①実際の入場者数が正確に計算されず、茶券の回収も確実に行われていませんでした。
- ②活動前の予想参加人数が少なすぎたため、お菓子が不足し、追加購入が必要になりました。
- ③茶葉の抽出時間と使用量を事前に確認する必要があるため、実際の抽出後の味わいが推奨の抽出時間と異なる結果となりました。
- ④各回の時間管理が難しく、若干の超過が発生したことで、次の回や参加者の待ち時間に影響を及ぼしました。

報告者 一橋大学台湾留学生会会長 張 語哲

国際文化交流会 楽しい韓国語

期間・日時

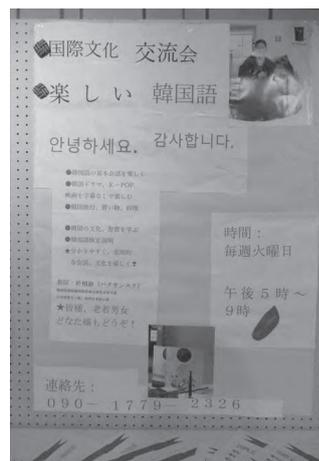
2024年11月16日（土）13:00~16:30

2024年11月17日（日）13:00~16:30

会場 公民館 3階小集会室

参加人数 2024年11月16日（土）：13名

2024年11月17日（日）：10名



初めて参加させて頂きましたが、自分の予想以上に韓国語（特に韓国ドラマ）に興味がある方が多く、かなり情熱的な情報元にびっくりしました。

違う形でも火曜日に活動があることを地元によく、お知らせしたいと思いました。



ハートヴォイス 歌を楽しむワークショップ

日時 11月17日(日) 11時~12時

会場 芸小ホールスタジオ

参加人数 20名

参観人数 40名

ハートヴォイスでは、月一回第四火曜日10時から12時、主にスペースコウヨウで練習をしています。今回はいつもハートヴォイスがやっている体操、発声を体験して頂き、「この道が好き」を一緒に練習しました。

その後、ハートヴォイスの皆さんで下記の7曲歌わせていただきました。

1 国立市の歌 2 この道が好き 3 にじ 4 ビリーブ 5 見上げてごらん夜の星を
6 東京ブギウギ 7 オーシャンゼリゼ

ご存知の曲ではお客様も一緒に声を合わせ楽しんで下さっていました。

今までは練習のみでしたが、本番という目標があると会員の皆さんのモチベーションも上がり今回参加させて頂き感謝致します。

お客様の楽しかったの声も有難かったです。また、来年にむけて楽しく練習をしていきたいと思えます。興味のある方、いつでも見学にいらしてください。



くにたちギタークラブ「かなで」

～ クラシックギターを奏でる ～

日 時：2024 年 11 月 17 日(日) 13 時～15 時

場 所：くにたち市民芸術小ホール 地下スタジオ

参加人数：9 名

参観人数：30 名

市民文化祭への参加は 4 回目となりました。また、当クラブの定期演奏会と位置付けて開催させていただいています。

今年の演奏曲目はクラシック、オペラ、ミュージカル、映画音楽、日本の歌曲などから選曲をし、「合奏」「二重奏」「独奏」で 22 曲演奏し、合奏については小グループでの演奏も加えました。

おいでいただきました皆様に御礼申し上げます。

また、市民文化祭の開催に向け、ご準備いただきました文化祭実行委員会および関係の皆様に感謝申し上げます。



「US 星人がやってきた」～平和憲法崩壊～

ピースリーディング結

11月17日(日)14時～16時30分 / 公民館地下ホール / 参加者：40人(出演7人)

「ピースリーディング」は朗読を通して平和の思いを伝える活動です。2014年と2015年の公民館事業を出発点として、2016年からは市民有志で『ピースリーディング結』として続けてきて、今年で10周年になりました。

節目の年に、今年は新たなことにチャレンジしました。

文化祭を迎える前の7月20日(土)14時から、公民館でプレ・イベントとして映画上映会を企画しました。石垣島の自衛隊ミサイル基地について、島の人たちはどう思っているのか？湯本雅典監督のドキュメンタリー「ミサイル基地がやってきた 島で生きる」(2024年3月/82分)の上映と、湯本監督のトークでした。スタッフ含め30人ほどの参加で、沖縄・石垣島の現状を学びました。

米軍基地の問題は沖縄だけでなく、私たちが暮らす多摩地域には横田基地があります。最近では地下水の有機フッ素化合物PFAS汚染のことも、改めて地元の基地問題に関心が集まっています。そして、お隣の立川市には米軍基地拡張工事を市民の力で止めた「砂川闘争」の歴史があります。私たちはこれらを考えるポイントの1つに「日米地位協定」があるのでは？と思いました。そこで、できる範囲で自分たちで関連することなどを調べて、仲間内で情報共有しました。

また、秋の文化祭での発表作品をどうするか？話し合うなかで、10年前のピースリーディング“初演”が、非戦を選ぶ演劇人の会による「いま、憲法のはなし—戦争を放棄する意志—」だったので、初心にかえて憲法をテーマにしたものをやりたい、という思いがありました。“トラツバ”と言われて今年上半期に流行った、女性初の弁護士がモデルのNHK朝の連ドラ「虎に翼」の影響もあったかもしれません。

今回発表した朗読劇『「US 星人がやってきた」～平和憲法崩壊～』は、ある日突然UF0に乗ってやってきたUS星人が勝手に自分たちの基地を作ってしまう、私たちの日常が奪われてしまう。「日本国憲法」が保障する自由と権利は私たち一人ひとりの努力で守っていかなければいけないのだと気付く、というストーリーでした。セリフに出てくる法律用語のボードや垂れ幕などの小道具、舞台設定の大道具や音響、衣装なども用意して、いつもの発表よりずっと演劇っぽいピースリーディングになりました。発表後の交流の時間では、ご参加くださった皆さん全員のご意見・ご感想をお聞きでき、とても充実した時間が持てました。

今現在、もし憲法改正法案が通ってしまったら、必ず改正されてしまうだろう危機が迫っています。また来年、2025年は敗戦80年、そして国立市公民館70周年の節目の年でもあります。次なる10年、変化の激しい時代の中でも、憲法を守り、平和への思いは変わらずに、ピースリーディングの取り組みを続けていきたいと思っています。



こぎつねの会 朗読発表会

日時 : 11月22日(金) 12時30分~14時30分
場所 : 公民館 講座室
参加人数 : 7名
参観人数 : 25名

こぎつねの会は、月2回 公民館で活動している朗読のサークルです。
昨年に続き市民文化祭に参加し、皆様の前で発表させていただきました。

今年はお天気に恵まれ、多くの方に朗読を聴いていただきました事、大変嬉しく思っております。

発表会にあたり、事前の準備から当日のお手伝いまで、公民館と担当の職員の方々には深く感謝申し上げます。

おいでいただきました皆様からの温かいご意見をもとに、次回に向けて準備していきたいと思っております。

朗読作品

- ・びんぼう
びんぼうだいはんじょう
- ・母の私書箱
- ・アエイウエア王物語
- ・庭
- ・愛子の詰め合せ
- ・葉桜と魔笛



かのこ着物がたり

Kanokoの軌跡

着付けサークルかのこ

2024年11月23日

於国立公民館地下ホール

参加人数；主催者・観客併せ20名

国立市民文化祭に今年も例年通り着物ショーで参加しました。

昨年よりメンバーの病欠などで参加人数も少なく、ショーとして成り立つかが心配でしたが、友人で日本舞踊の着付けをする方に着付けの演技を依頼しました。

日本舞踊の着付けの場合、袖付けの部分にゆとりをとることや、帯の輪を上にする（通常帯の輪は下側ですが日本舞踊の場合は扇を差す際にスムーズにできる）など、新しい知識を勉強しました。

メンバーも振袖の着付けを披露し、ショーを盛り上げました。

昨年、一昨年と質問のやり取りがあり、楽しい時間を過ごしましたので、今回も質問コーナーの時間を取りましたが残念ながら今回は質問がありませんでした。できれば次回もこのコーナーを持ちたいと思っています。

昨年の秋から新メンバーが5名増えました。皆さんがこれから主体になって動いてくださることに期待しています。

着物の着付けは親から子へと受け継がれる文化でしたが、今では教室で習うのが普通となっています。「Kanoko」では補正の仕方など基本的なことを学び、自分らしい着付けができるように活動をしています。海外での着物ショーを開催した時など、モデルさんから日本人は皆、着物を自分で着ると思っていたと言われました。

「Kanoko」で一人でも多くの方が着物に親しめるよう、これからも活動を続けます。

最後にモデルをしてくださったお嬢様たちや細かい部分にも注意を払ってくださった公民館職員の皆様、他に様々なお手伝いをしてくださった方々にお礼を申し上げます。



パサール・スニ くにたち

と き：11月24日（日）

会 場：公民館 地下ホール

参加人数：22名

参観人数：81名

市民文化祭への参加も今回で7回目となります。関係者各位のご尽力で文化祭が開催されることに感謝しつつ、私たちパサール・スニくにたちのメンバーは、この日を楽しみに練習を重ねてきました。

自分たちも楽しんで演奏し、観に来てくださった方々にもバリの雰囲気を感じてもらえるよう、昨年引き続き会場の飾り付けにも力を入れました。華やかな踊り手の演舞も見応えがあったと思います。

たくさんのお客様にご来場いただき、ワークショップも盛況でした。技術的にはまだまだ未熟ながら楽しく演奏でき、自分の楽器だけに集中せず、周りを見渡しお互いの音を聴き合うという目標を、これまでよりも達成できた演奏会でした。



文化祭に参加して

公民館利用者連絡会（公利連） 代表 長田利信

「みんな集まれ国立へ。咲かせよう文化の華」のスローガンのもと、今年も賑やかに文化祭が始まり、プレ発表として、参加グループの紹介の展示がありました。一枚の模造紙とは言いながら、活動の発表への思いが色や形や言葉の使い方に工夫されていて、そこだけで文化の花が咲いたように思いました。公利連は日頃の活動を模造紙で紹介展示しました。



オープニング式典は発表 23 団体の代表が出席して行われました。実行委員長、市長、教育長の挨拶の後、第二部の司会を公利連で i-ze(いーぜ)の山根さんが司会を務めて、参加団体の発表について内容や思いを楽しく発表できるよう進めて頂きました。一区切りついた所で、「わいがや」の飲み物とお菓子でしばし懇談をしました。2年前から行われていましたが、これは



素晴らしいと思います。顔と顔を合わせ表情を見ながら話し、触れ合うことが何物にも代えがたい交流で、あちこちで話し合う笑顔がとても印象的でもっと時間があつたらと思いました。



式典の終わりに近く、公利連の心遊会の望月さんから公利連の活動ついて話して頂きました。公民館が無料で差別なく気持ちよく利用できるのは、いままでの公利連の活動があり、調整会のお手伝いをしているからです。これからも気持ちよく利用できるように是非世話人になって一緒に活動して頂きたいと呼び掛けがありました。



まさに自分の思いを作品や催し物で発表するだけでなく、無料で差別なく誰もが気持ちよく利用でき、学習できるこの国立公民館の文化を是非引き継いでいけるよう公利連に入り、世話人となって活動をお願いしたいと思いました。

第 69 回くにたち市民文化祭実行委員会の記録

回数	開催日時・場所	会議の内容
第 1 回	4 月 18 日 (木) 19:00 から 地下ホール	<p>1. 第 69 回市民文化祭実行委員会役員選出 実行委員長 佐藤 寛 (総合美術展) 副委員長 東 以登 (くにたち市茶道連盟) 書記 古閑 邦子 (着付けサークルかのこ)</p> <p>2. 公民館からの報告 ①「第 68 回くにたち市民文化祭 記録集」について ②本申込書の提出について ③消耗品購入及び印刷機申込書について 消耗品は、希望納品日の 3 週間前までに事務局へ提出 ④今年度予算について</p> <p>3. 後援について 国立市教育委員会、および公益財団法人くにたち文化・スポーツ振興財団</p> <p>4. 開催日と会場使用について ・福祉会館 (11 月 16 日(土), 17 日(日))・芸術小ホール (11 月 17 日(日)) は予約済み。 ・事前に提出されたエントリーシートに記載された使用予定期間に基づいて、事務局で調整。準備～片付けまでが会場の確保日時となる。 ・辞退される場合は、公民館だよりの原稿の入稿期日の関係もあり、7 月 23 日(火)までに事務局へ連絡。</p> <p>5. 文化祭の開催期間について 令和 6 年 10 月 15 日(火)～11 月 24 日(日)</p> <p>6. 式典について 紹介展示: 10 月 15 日(火)～10 月 19 日(土) (設営は 10 月 14 日(月)から、片付けは 10 月 19 日(土) 式典終了後を予定)。 公民館ロビーにて文化祭での催し内容を、模造紙 1 枚程度にまとめ展示 文化祭式典: 10 月 19 日(土) 10:30～ ・場所: 地下ホールまたはロビー ・来賓 (予定): 市長、教育長 ・内容: 第 2 回実行委員会で検討。</p> <p>7. その他 ○ポスター、看板について 協力者は申し出ることとする。 ○共同企画事業「ポスターセッション(仮)」について 発表会形式は難しいが、紹介展示のようにポスター形式で発表を行いたい団体について検討 ○第 68 回くにたち市民文化祭の申し送り事項について ①広報について</p>

		<p>SNS の利用や駅舎の活用など、これまでに取り組んでいない広報案を実施できないかなど、今後の実行委員会でもアイデアを検討する。</p> <p>② 会場について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 芸小ホールの日程について、市民祭と重ならないように調整。 ・ スタジオについて、1日1組の利用が望ましいとのことであったが、1日貸切る都合から、可能な限り分け合って会場をご利用いただきたい。 ・ 設営時の事務局常駐は難しく、原則、設営は各参加団体で行う。個別に事前打ち合わせを行い、段取りのすり合わせを行う。 ・ ロビー展示の際の貸し切りについては一般利用者も自由に使える場所として開放する空間のため、空いた空間には一般利用者用の机やイスを配置させていただきます。 <p>③ 備品・設備について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Wi-Fi が不安定な件は、予算の関係ですぐに改善が難しい面もあるが、対策を検討する。 ・ プロジェクターの解像度が悪い件は、予算の関係ですぐに改善が難しい面もあるが、事業用のプロジェクターを貸出することを検討する。 ・ ロビー照明増加の件は、1つ増やしたがさらに追加できるかは、最大ワット数を確認して検討する。 <p>④ 団体間の交流について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 団体間の交流の件は、式典を立食形式にするなど実行委員会でご相談しながら検討する。 <p>⑤ 実行委員会について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 実行委員会の Zoom 参加の件、夜の会議に参加するのが負担という意見もありますが、各参加団体から意見を交換する場にしたいので、ひとまずは会場出席の形で実施。 ・ テーマ決定方法の件、文化祭のテーマを決めることで、一体感を持って、実行委員会のみなさんと取り組み、市民の方にも文化祭の魅力を伝えていきたいと考えています。テーマの活用については、実行委員会で話し合いながら、検討していきます。テーマ案のとりまとめについては、事前提出していただき形で進めさせていただきます。 <p>⑥ 紹介展示について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 紹介展示の効果と作成負担の件、効果は不明であるが、力作ぞろいの展示は、文化祭の雰囲気が伝わって楽しい、活動を知ることができて面白いなどの意見がある。今年度も継続していきたい。 <p>8. 次回実行委員会及び検討事項 日時：6月20日（木）19：00～ 地下ホール 検討事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 文化祭テーマについて ② 開催式典の内容について ③ 「公民館だより」掲載案内記事依頼
第2回	6月20日（木） 19：00から 地下ホール	<p>1. 公民館からの確認事項</p> <p>①参加団体・期間について 参加団体の募集は終了し、参加団体数は23団体 文化祭の開催期間は10月12日（土）～11月24日（日）</p>

(紹介展示は10月12日(土)～)

※辞退する団体は7月25日(木)までに事務局へ

②参加団体等の確認について

- ・会場を使用する期間の確認
- ・使用する会場申し込み確認
- ・使用備品の確認

→準備日時～片付け日時が会場の確保日時となる

※本番終了後、片づけの時間を確保できているか要確認

- ・消耗品の購入について

→「消耗品購入及び印刷機使用申込み票」は使用する3週間前までに事務局へ提出

→印刷は当日提出でも可(用紙は消耗品として3週間前までに事務局へ提出)

2. ポスターについて

① 図案

- ・デザイン等は事務局に一任する(両面印刷で表面に各団体の活動写真、裏面に日程表を掲載する形で作成)。
- ・修正が必要な場合は、7月25日(木)までに連絡。
- ・300～500枚ほど印刷する予定。

② 掲示方法

- ・シルバー人材センターに委託し市内掲示板に掲示(10月初旬～11月下旬)
- ・次回の実行委員会時に配布予定

3. 文化祭のテーマについて

多数決で決定「みんな集まれ国立へ 咲かせよう文化の花」

4. 公民館だより10月号掲載原稿について

- ・7月25日(木)までに「第69回くにたち市民文化祭パンフレット掲載文」を事務局に提出
- ・記入必須項目は「タイトル」「紹介文」「とき(開催日)」「ところ(会場)」「企画(団体名)」の5項目(紹介文は必ず25字×3行に収める)
- ・連絡先は希望される方のみ記入
※連絡先を掲載する場合は、紹介文を25字×2行に収める

5. パンフレット掲載原稿について

- ・掲載内容は、公民館だより10月号の掲載内容と同様。写真は縦長で掲載できるものを提出。事務局で撮影した昨年度の写真を利用することも可能。

6. 文化祭広報について

- ・今年度は従来の広報に加えて、観光まちづくり協会のホームページ「くにたちNAVI」への案内掲載、国立市X(旧twitter)での発信などを行う予定。
- ・各団体のSNSなどでも、文化祭の情報発信をお願いします。

7. 参加団体紹介展示について

参加団体紹介展示 10月12日(土)～10月19日(土)

準備:10月11日(金)13:00～

		<p>ロビーの飾り付けは参加者が行う。 紹介展示内容は各団体模造紙1枚分を予定 片付け：10月19日（土）式典終了後～</p> <p>8. ポスターセッションについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催期間：11月17日（日）～11月23日（土） ・準備：11月17日（日）9：00～ ・募集：公民館だより8月号 ・〆切：9月12日（木） <p>9. 文化祭式典</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時：10月19日（土）10：30～ ・場所：公民館 市民交流ロビー ・来賓：市長、教育長 ・内容：各グループの紹介（おおむね1分程度）ほか <p>※市内のストリートピアノとして使われていた「Play Me ピアノ」がロビーに設置されたこともあり、「Play Me ピアノ」の演奏を検討。</p> <p>10. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カンパ金について <p>式典での乾杯などの交流会実施に伴い、次回実行委員会で各団体500円を集めることとする。</p> <p>11. 次回実行委員会及び検討事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ○日 時 9月12日（木）19：00～ 地下ホール ○検討事項 ・文化祭式典について ・紹介展示について（模造紙の配布） ・公民館だより10月号掲載原稿の確認 ・ポスターの配布 ・パンフレットの確認 ・記録集について ・ポスターセッションについて ・カンパ金の集金
<p>第 3 回</p>	<p>9月12日（木） 19：00 から 地下ホール</p>	<p>1. ポスターについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公的機関、市内掲示板、公民館内の掲示は公民館で行う ・その他、各グループで必要な部数は受付職員に伝える <p>2. 参加団体紹介展示及び文化祭式典について</p> <p>①参加団体紹介展示</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10月12日（土）～10月19日（土） 1階 市民交流ロビー 準備は10月11日（金）13：00～、片付けは10月19日（土）式典終了後 ・紹介は各団体で模造紙を縦1枚で使用（記載内容：団体名、発表日時、発表内容の紹介など） ・作成した模造紙は10月11日（金）の参加団体紹介展示の準備の際に持参

		<p>② 文化祭式典について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10月19日(土)10:30～ 市民交流ロビー ※各団体最大2名参加可能 ※各団体の紹介の時間は1分程度 ※喫茶「わいがや」の飲み物による乾杯 ※ハートヴォイスによる「Play Me ピアノ」を使用した合唱 <p>3. 公民館だよりについて 公民館だよりの原稿の確認</p> <p>4. パンフレットについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・A5サイズ、カラー印刷でパンフレットを手配 ・各団体の紹介は公民館だより10月号掲載原稿と同様 ・パンフレットは10月初旬にまでに作成し、公民館および市内各施設で配布。また、公民館ホームページにもデータで掲載し、国立市Xや各種広報サイトなどでも公開 <p>5. ポスターセッションについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加予定団体は6団体 ・ポスター持参の上、11月17日(日)9:00に市民交流ロビーに集合 <p>6. 報告書について</p> <ul style="list-style-type: none"> ※文化祭記録集用原稿締切日 12月13日(金) 記載内容(期間・日時、会場、団体数、参加人数、参観人数) ※人数は正確な数字でなくても良い(参加、参観人数が明確に把握できない団体は、延べ人数でも良い) ※掲載したい写真があればデータまたは写真現物で提出 <p>7. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・必要な消耗品、備品は使用から2～3週間前までに事務局へ提出 <p>8. 次回実行委員会(振り返り会) 令和7年1月16日(木)19:00～ 地下ホール</p>
第4回	1月16日(木) 19:00から 地下ホール	<p>1. 文化祭を終えて各参加団体の感想 記録は別項に記載</p> <p>2. 次回第70回くにたち市民文化祭に向けて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・提案 記録は別項に記載 ・第1回実行委員会 令和7年4月17日(木)19:00～地下ホール予定 新しい実行委員を迎えて実施 ・参加申し込みは第1回実行委員会の前日(4月16日(水)17:00)までに提出 <p>3. カンパの収支状況報告 残高 2,364円 → 来年度に繰越し</p>

【反省会の記録】

1. 活動の報告（良かったこと、反省点、改善点）

○ 芸能フェスティバル

- ・ 例年通りの準備や段取りですが、高齢化もあってポスターの事など手伝いがあったて助かりました。

○ 市民のつどい

- ・ 日本舞踊連盟の方々との2団体でしたので、時間に余裕が有り良かったです。
- ・ 若手が出演して華を添えました。
- ・ 立川歌舞伎と重なってしまい、観客数が少ない気がしました。

○ 国立国際交流会

- ・ 以前に比べたら参加体験者の数は少なくなりましたが、時間的に余裕ができたので、おしゃべりしながら着付けを楽しんでいただけたと思います。
- ・ 姿見は準備する道具の中でも運搬に苦勞するものなので、借りられるようになって、大変助かっています。

○ パサールスニくにたち

- ・ 今回も滞りなく、無事に2回の演奏会とワークショップができ、来場者の皆様楽しんでいただけたことが何より良かったと思います。
- ・ 舞台装飾もさらに進化（深化）し、本場バリの雰囲気満載で好評いただきました。

○ くにたちギタークラブかなで

- ・ 今回は初めてスタジオ（芸小ホール）で演奏会を開催できました。
- ・ 公民館の市民交流ホール、階段のスペースに長期間ポスターを掲示でき、当日はエントランスにも掲示できてよかったと思います。

○ 地域国際交流 まほうのランプ

- ・ 英語のパンフレットを作成して配布したら、外国からのお客様にも来ていただけた事がよかったです。
- ・ 時間制予約ではなく、午前・午後にしたことで参加しやすくなったのか、多数の方に来場していただきました。

○ 伝統文化の広場 合同いけ花展

- ・ コロナ禍が緩和され、デモンストレーションが行われてよかったです。
- ・ 各流派の参加が少なく、もう少し参加流派を多くしたいと思います。
- ・ 各流派の基本を子ども達に伝えたいと思います。

○ KUNIFA 日本語サポート

- ・ 今回は地下ホールで行なえたので、ピアノや器材などを借りられてよかったです。
- ・ 来場者は外国人（日本語学習者、その縁者等）が3分の1くらいで、わかりやすい、「やさしい日本語」で進行していたつもりだったが、所々、忘れて話してしまい、フォローできていなかったです。
- ・ 次回は、登壇者（日本語話者）に再度確認して、「やさしい日本語」で話してもらうようにします。

○シャンソン・カンツォーネ勉強会

- ・今年で2回目の参加ですが、皆様にとっても楽しみ、喜んでいただき良かったと思っています。
- ・10月の秋風コンサート後で、ゆとりがなく大変でしたが無事終了できました。次回もエネルギーを蓄え開催できたらと思っています。

○国立市書道連盟

- ・出品点数は例年とほぼ変わらずでしたが、年々手際が良くなり、スムーズに展示が行われました。
- ・展示会場内に、参観者の休憩用としてイスを何脚か設置し、評判が良かったです。
- ・天候が悪く、来場者は前年を少し下回りました。
- ・受付で出品者の展示場所を聞かれたり、書道教室の場所を聞かれることがあり、目録やリストがあると良かったです。
- ・準備、撤去は概ね順調の作業でしたが、1Fロビーの一般利用者が危ないので、職員に依頼して一時移動していただきました。

○公民館をまもる会

- ・毎年1回、文化祭に参加してシンポジウムなどを行なっていることが、活動を振り返り、今後を考えるいい機会になっており、意見交換や交流もできてよかったです。

○桜音の会

- ・昨年同様3部構成としましたが、アンコール曲を初めて演奏できて良かったです。
- ・メンバーが増え、次回の出演者が16名(8人×2列)を超える見込みのため、その対応が検討課題となっています。

○総合美術展

- ・出展募集でQRコードによる受付を試行し、想像以上(約40%)の申し込みがあり、今後はメインとすべく見直し、改善を継続します。
- ・作品の説明書きは評判がよかったです。
- ・絵画・工芸のコラボ展示は好評なので今後も検討します。
- ・展示方法などで要望も出ていたので、見直し、再検討したいです。
- ・対面受付(出品申し込み、搬入)でかたよりがあり、見直し、再検討したいです。

○こぎつねの会

- ・全体的に昨年に比べて落ち着いてできたので良かった。
- ・開始時間が12時半では、きていただく皆さんには早すぎる。昼食を済ますと、1時半～2時開始が適当だと思うので、開始時間を考えます。
- ・当日に、生け花の会の方にお花をいけていただき、とても感謝しています。

○ピースリーディング結

- ・今年度、ピースリーディング10周年でしたので大変でしたが朗読劇をやってよかったです。オリジナルの台本、手づくりの舞台道具や衣装など、後日録画をみんなで見たが、思っている以上に劇っぽくなってよかったです。
- ・お子さんもふくめ、参加者のみなさんに「わかりやすかった」と言っていたいて良かったです。
- ・別会場での上演オファーもいただきました。

○くにたち茶道連盟

- ・ 毎年恒例の市民茶会が滞りなく、茶道連盟会長をはじめ会員の努力により多くの方にご入席いただきました。
- ・ 実習室の使用方法に関しては、事前に流儀間での話し合いが必要かと思われました。

○パサールスニくにたち

- ・ 今回も滞りなく無事に演奏会プラスワークショップが2回でき、来場者の皆様楽しんでいただけたことが何よりも良かったと思います。
- ・ 舞台装飾もさらに進化（深化）し、本保バリの雰囲気満載で好評いただきました。

○くにたち絵画グループ

- ・ 会場が1階ロビーだったので、他の目的で来た方が足を止め作品を熱心に観てくれたので、来場者数が350名を超えて会員一同喜んでいきます。

2. 次回への意見・要望

○広報について

- ・ 出展者、関係者以外の文化祭全体の来場者を増やすため、市民への PR 活動（広報戦略）の再検討が必要だと思います。
- ・ 駅舎などにポスターを貼るのはどうでしょうか。
- ・ カラーパンフレットやポスターの会期中掲示は来年も続けてほしいです。

○会場について

- ・ 音楽関係（特に器楽）については、公民館の音響があまりよくないので、芸小ホールの有効活用をお願いしたい。次は日程を増やして、器楽の数グループでも使用したい。
- ・ 福祉会館への荷物の搬入に毎年苦勞しています。公民館にお手伝いいただきたいです。
- ・ ロビーにピアノがあったため、当日に陳列を変更することになり、事前に連絡があればよかったです。
- ・ 車椅子や足の不自由な方にとっては、ロビーへの階段が不便でした。

○備品・設備について

- ・ 地下ホール、1F ロビーの照明設備を見直してほしいです。作品が暗くなって残念な所がありました。
- ・ 3階のパネルの保管場所は講座室の倉庫であることを知らずに搬入／搬出時に迷った。

○紹介展示について

- ・ ポスターを、ロビーのあとに階段にはるのは、館全体の雰囲気づくりやグループの宣伝としてとてもよいので、今後も続けてほしいです。

○日程について

- ・ 芸小ホールの予約を、できれば10月最後の日曜日に出来ると嬉しいです。
- ・ 空いていた日程での参加でしたが、次は日程を選んで開催したいと考えています。

○記録集について

- ・ 文化祭記録集にもう少し色彩があってもいいと思います。

○その他

- ・ 公民館70周年にちなんだ企画（一緒に発表や資料展示、討論会や古い写真展、公民館の映画の上映会など）をしてはどうでしょうか。実行委員会としてでも、有志でも、公民館利用者連絡会が中心でもいいと思います。内容は一緒にとりくめるもの、調べて発表するものもいいし、資料展示でもいいし、古い公民館の映画の上映会でもいいし、討論会とか、いろいろあると思います。古い写真展なんかも柔軟に考えてやってみてはどうでしょうか。
- ・ 公民館70周年なので、何か特別な意味のある国立市公民館ならではの企画があると思います。古い8ミリ映画会とか……。

【申し送り事項】

- ・ 来年度の役員は第1回実行委員会にて協議いたします。

■実行委員会担当役員

実行委員長：1名、副実行委員長：1名、書記：1名

- ・ 来年度の第1回実行委員会開催日は4月17日（木）です。



— 第69回くにたち市民文化祭記録集 —

発行／2025年（令和7年）3月31日

第69回くにたち市民文化祭実行委員会
国立市公民館（事務局）

〒186-0004 東京都国立市中1-15-1

TEL 042 (572) 5141

FAX 042 (573) 0480

E-mail : sec_kominkan@city.kunitachi.lg.jp

